

## 石炭火力融資 残高ゼロ前倒し

みずほFG、40年度に

みずほフィナンシャルグループ（FG）は13日、石炭火力発電所向けの融資残高を2040年度までにゼロとする目標を発表した。国内外の拠点で温暖化ガスの排出量を50年度に向けて実質ゼロにする「カーボンニュートラル」をめざす方針も掲げ、グループ全体で気候変動への対応を強化する。

みずほFGはすでに石炭火力発電の新規建設に融資しない方針を打ち出している。20年度には残高を50年度までにゼロにする目標を掲げ前倒しを視野に検討を進めてきたが、脱炭素化を進める必要性の高まりを受けて正式に決めた。